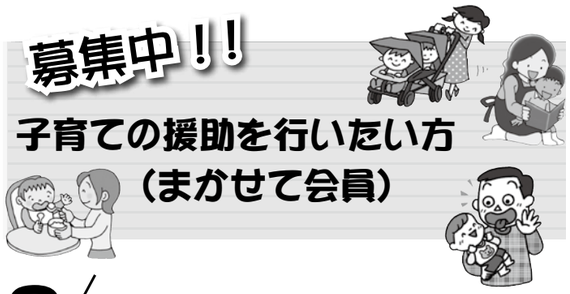
平成24年度 ファミリーサポーター養成講座



ファミリーサポートセンター事業とは、安心してゆとりある子育てが出来る環境づくりを目指し、「子育ての援助を行いたい方」（まかせて会員）と「子育ての援助を受けたい方」（おねがい会員）が会員となって地域で助け合う有償の相互援助活動で、坂町では、平成22年度から実施しています。

この中で、まかせて会員については、センター（坂町社会福祉協議会）が実施する基礎研修を受ける必要があり、このたび、養成講座を次のとおり実施します。

8/28（火）
坂町社会福祉協議会（アセンブリーホール）

受講料　無　料
対　象　子育てに理解と熱意のある方・ご自宅で子どもを預かることができる方
申込み　**８月24日（金）**までに、電話・FAXまたは直接、坂町社会福祉協議会へお申込みください。
※託児あり。申込み時にお知らせください。

● 日程及び内容等

時　間	内　容	講　師　等
9:30 ～ 10:00	ファミリーサポートセンターについて 【仕組み、事業内容、提出書類　等】	事務局職員
10:00 ～ 11:00	幼児期に起こりやすい事故とその予防及び手当①	日本赤十字社広島県支部
11:00 ～ 11:10	休憩	
11:10 ～ 12:00	幼児期に起こりやすい事故とその予防及び手当②	日本赤十字社広島県支部
12:00 ～ 13:00	昼食・休憩	
13:00 ～ 13:50	幼児期にかかりやすい病気と看病の仕方	保健師
13:50 ～ 14:00	休憩	
14:00 ～ 14:50	子どもの発達と遊び方	坂保育所 所長　倉本　弘子
14:50 ～ 15:00	休憩	
15:00 ～ 15:30	発達障害について	民生課職員

※昼食は、各自でご用意ください。
◎問合せ・申込み　坂町社会福祉協議会　☎885－2611　FAX 820－1057

安芸消防署からのお知らせ

住宅用火災警報器を設置された皆様へ！

・取扱説明書をよく読んで、適正な維持管理に努めましょう。
・バルサン等の使用により誤って警報器を作動させ、困り果てる前に必ず使用上の注意を守りましょう。
・火災警報器の交換時期にも気をつけましょう。

設置がお済みでない方は、早期設置が必要です！

火遊びは絶対にやめよう！

６月の火災件数
　0件（年間累計　1件）
６月の救急件数
　54件（年間累計314件）

消すまでは　出ない行かない　離れない

問合せ　安芸消防署坂出張所　☎885－0100

子育て応援隊

園庭開放
水遊びを楽しみましょう！！

☆と　き　８月22日（水）10：00～12：00
☆ところ　なぎさ若竹保育園、横浜若竹保育園
☆内　容　みんなと一緒！プールであ・そ・ぼ！
☆対　象　町内の入園前の乳幼児と保護者
☆持参物　帽子、タオル、水筒（水分補給用）、着替え等
◎問合せ　なぎさ若竹保育園　☎820－1793
　横浜若竹保育園　☎885－8111

出前広場
水遊び

砂場での泥んこ遊びや、水遊びを楽しもう。
11時頃からは、プールでも遊べます。

☆と　き　８月１日（水）、８日（水）、22日（水）10：00～11：30
☆ところ　なぎさ若竹保育園
☆持参物　水着（または水着に代わるもの）、帽子、タオル、水筒（水分補給用）、着替え等
※申込み不要
※雨天の場合は、子育て支援センターなかよしハウスで室内遊びをします。
◎問合せ　子育て支援センターなかよしハウス
　☎820－1770

所庭開放
プールで遊ぼう

夏の日差しの中、保育所の子ども達は元気に色々な水遊びに夢中！！
特にプール遊びでは、大歓声が響きわたっています。
今月はプール遊びを中心に、水の感触を味わいながら、親子で解放的に遊ぶ計画をしています。多数ご参加ください。

☆と　き　８月９日（木）９：30～受付
　10：00～11：00
☆ところ　坂保育所・小屋浦保育所
☆対　象　町内の入所前の乳幼児と保護者
☆持参物　帽子、タオル、水筒（水分補給用）、着替え等
　（保護者も水筒、帽子をご持参ください。）
◎問合せ
　坂保育所　☎885－0126
　小屋浦保育所　☎886－8002

ちょこっとボランティア
～子育て支援センターのお手伝いをしてくださる方募集中！～

今月は『ダンボールの乗り物づくり』です。
手づくりおもちゃのヒントをみつけながら、一緒につくりませんか。

☆と　き　８月28日（火）10：00～11：30
☆ところ　子育て支援センターなかよしハウス
☆対　象　どなたでも
☆申込み　８月27日（月）までに子育て支援センターへ直接、または電話でお申込みください。
◎問合せ　子育て支援センターなかよしハウス
　☎820－1770

保育所だより
なぎさ若竹保育園

いよいよ梅雨も明け、夏本番。子ども達の大好きなプール、水遊びが始まりました。
子ども達が一番楽しみにしているのは、『泥んこ遊び』です。
体全体で土・水・泥んこの感触に親しみ、思いっきり開放感を味わい、夏ならではの遊びを楽しんでいます。
色々なことにチャレンジし、心も身体もたくましく育ってほしいと思います。

ワニさん歩きや輪くぐり

何ができるかな？